



ハワイ島火山最新情報(ハワイ時間 2018年5月17日発表)

※本リリースは2018年5月17日米国ハワイ州で発表されたリリースの抄訳です。内容および解釈については英語が優先されますため、原文リリースもご確認ください。

ハワイ島火山噴火最新情報 2018年5月17日

- ハワイ島へご旅行される皆様への観光の影響は現在の所なく、ご旅行先を変更頂く心配はございません。
- ハワイ諸島へ離発着するすべてのフライトは通常通り運航されております。
- 宿泊施設および各種アクティビティーは被害地域を除き全て通常通り営業しております。
- キラウエア火山の噴火による被害が発生しているのは、ハワイ島東部の市街地から離れた一部の地域のみです。
- ハレマウマウ火口からの火山灰や蒸気の噴出は、ハワイ火山国立公園(東南部から約40マイル範囲)内で発生しております。これは噴火により岩がクレーター内に落下することによって起こる自然現象です。
- 大気への影響については、引き続き大きな影響はございませんが、ハワイ島の噴火活動が行われている付近に限り、二酸化硫黄(亜硫酸ガス)並びに多少の降灰が発生する可能性があります。当局では引き続き大気への影響を監視してまいります。

噴火活動が行われている場所の詳細は以下の地図をご確認ください。

<http://files.constantcontact.com/27cba8a8501/81564e9e-79ed-4fbc-99bb-a71e8ee35271.pdf>

最新情報

ハワイ時間5月17日現在のキラウエア火山活動状況

ハワイ時間2018年5月17日午前4時17分時点でハレマウマウ火口から噴出している火山灰や蒸気は、火山灰雲として北東へと流れております。キラウエア山頂から火山灰が放出され、カウ地区、ボルケーノ地区、マウンテンビュー地区、ケアアウ地区、そしてヒロまで達する可能性がございます。現在の所ハワイ島の南部エリアで影響がでている状況です。詳しくは以下参照ください。

ISLAND OF HAWAII VISITORS BUREAU

68-1330 Mauna Lani Drive, Suite 109A – Kohala Coast, Hawai'i 96743
1-808-885-1655 gohawaii.com/island-of-hawaii #islandofHawaii @islandofHawaii

火山灰から身を守る為に

- 目や呼吸器系に影響を及ぼす可能性があるため火山灰を浴びすぎないようにご注意ください。
- 呼吸器系に問題がある方は火山灰を吸わないよう特にご注意ください。
- 火山灰が降灰する場所では窓を閉め、屋内にご滞在ください。
- お車をご利用の場合、窓を閉め、運転には十分にご確認ください。
- 現時点で道路閉鎖等は行われておりません。

火山灰に関する詳細情報は以下のサイトをご参照ください。

<https://bit.ly/2ljlqBV>.

ハワイ火山国立公園からの発表

ハワイ火山国立公園では、ハイウェイ 11 号線を運転される方へ、特に公園入口看板のある 28 と 29 マイル表示サイン間およびパイ・マウナロードには 5 月 16 日に発生した地震の影響でひび割れがございますので、運転には十分にご確認ください。また、緊急時の道路脇での停車以外に、噴火活動を見るために路上停車することは禁止しております。

ハワイ火山国立公園の最新情報は以下サイトをご参照ください。

<https://www.nps.gov/havo/planyourvisit/lava2.htm>.

ハワイ防災当局 噴火被害地図

インタラクティブマップは以下サイトをご覧ください。(ページが表示されるまで時間がかかる場合があります)

<https://goo.gl/i7RbrB>

空港、宿泊施設、各種アクティビティーについて

- ハワイ島内全空港は通常通り開港しております。
- 宿泊施設、各種アクティビティー、及びアトラクションも、被害地域を除き全て通常通り営業しております。
- プナ地区周辺の宿泊施設やアクティビティーを既にご予約されている方は、予約先業者に直接最新情報をお問合せ下さい。
- 5 月 12 日時点で、プナ地区の制限区域内にてバケーションレンタルをご予約されている方は、別エリアへのご予約変更をされるようご案内しております。

噴火地域 (東リフトゾーン)

- 火山の噴火活動および溶岩が流出しているのはハワイ島東部にあるレイラニエステート、ラニプアガーデン近くの東リフトゾーン沿いで、ハワイ島東部、プナ地区の中でも隔離された 25 km²ほどの一部のエリアのみです。(プナ地区全体の面積は約 1,295 km²、ハワイ島全体の面積は約 10,432 km²)

- 観光の中心地で宿泊施設が集中するハワイ島西海岸のコハラ地区やコナ海岸からは約 110 km以上離れており、今回の噴火活動エリアから最も遠い地区となります。
- ハワイ島東部にあるヒロの街も、噴火エリアより 32 kmは離れており、キラウエアの活動による影響はございません。
- キラウエア火山は地球上でも最も活発な火山のひとつであり、過去 35 年間に渡り噴火し続けております。
- ハワイ島の東部から西部にかけては自然の流れを妨げるような地形になっております。

プナ南部地区のパケーションレンタルについて

- プナ南部地区の地域住民に対する災害緊急措置に集中するため、ハワイ防災当局は 5 月 12 日付けで、プナ南部でパケーションレンタルを運営するオーナー及びオペレーターにパケーションレンタルの運営を休止するよう要請しました。
- プナ南部の立ち入り禁止区域はレイラニエステートからカポホを結ぶハイウェイ 132 号線およびカポホからカラパナまでのハイウェイ 137 号線(137 号線からプホア黒砂海岸までの分岐路を含む)、パホアからポホイキまでの 130 号線に囲まれたエリアです。
- 本勧告が解除されるまで、立ち入り禁止区域内にあるパケーションレンタルに宿泊中 / 宿泊予定の方は速やかに該当区域外の滞在先をお探しく下さい。
- 本勧告は、立ち入り禁止区域内でパケーションレンタルを運営するオーナー&オペレーター、パケーションレンタルの斡旋者および現在立ち入り禁止区域内のパケーションレンタルに宿泊中の方、宿泊のご予約がある方が対象となります。

大気への影響

ハワイ諸島全域を通じて大気への影響はございません。但し、溶岩が流出している場所付近に限り二酸化硫黄(亜硫酸ガス)等の有害物質に汚染されている可能性があるため、当局では引き続き大気への影響を監視しております。活火山を有する島では VOG(ヴォグ)と呼ばれる火山霧が比較的良好よく発生します。火山霧の濃度は火山活動のレベルおよび風向き、風力に左右されます。

ハワイ州全体の最新の二酸化硫黄(亜硫酸ガス)状況は、以下のサイトをご参照ください。

<http://www.hiso2index.info/>

州全体の空気質の最新状況は Air Now <https://bit.ly/2l33ixd> でご確認ください。

(実測および予測データ提供元 ハワイ州保健局環境保健庁)

酸性雨に関する報告

キラウエア火山噴火活動中の酸性雨の人体への影響の重大性に関し、ニュース等で誤解を招くような報道がされております。酸性雨はハワイ島に限らず、世界でも大気中に VOG(ヴォグ)と呼ばれる火山霧が含まれる地域で雨が降ったときに通例的に発生するものです。環境保護庁によると、酸性雨の中を歩いたり、酸性雨が降った湖で泳いだり

することによる人体への影響は、通常の雨の中を歩いたり、酸性雨の影響がない湖で泳いだりした場合とほぼ変わりはないということです。ハワイ島全域に降る雨の構成要素のデータは全米大気降下物研究支援計画の国内トレンドネットワークにて継続的かつ慎重に監視しております。最新情報はハワイ州保健局関連各機関協力の元提供されている以下のサイトのヴォグ情報ダッシュボードでご確認ください。

www.ivhnh.org/vog/

ハワイ火山国立公園

ハワイ火山国立公園は現在閉鎖されています。園内のカフクユニットに限り、通常通り金曜日から日曜日の午前 9 時より午後 3 時まで運営しています。

ハワイ火山国立公園の最新情報は下記サイトにてご確認ください。

<https://www.nps.gov/havo/planyourvisit/lava2.htm>

また、火山観測の更新情報は下記サイトにてご確認いただけます。

<https://on.doi.gov/2r8G4zE>

ハワイ島プナ地域へのアクセス

- ハイウェイ 130 号線 132 号線および 137 号線において一部通行止め。
- レイラニエステートとラニプナガーデン区域には避難勧告が出され、住人、訪問者ともに、必要性のある立ち入り以外は禁止。
- プナ南部(カポホ〜カラパナ地域)は、火山活動発生の可能性のある地域として警戒を呼びかけております。
- プナ南部上空全域で一時的に飛行制限が設けられ、エリア内のドローンは没収されます
- その他注意喚起がないエリアでは通常通りの営業が行われております。車両を運転される方は慎重を期し、交通量が増加する可能性があることもご理解ください。
- ハワイ州土地自然資源局(DLNR)州立公園管理部門は、ラバ・ツリー・ステート・モニュメントおよびマッケンジー州立保養地を一時的に閉鎖。
- プナ南部にあるすべてのビーチパーク(ポホイキボートランプ含む)は閉鎖。
- ハワイ郡政府は、安全のためカラパナ溶岩見学エリアを一時的に閉鎖。

ハワイの火山について

ハワイの火山の噴火は通常非爆発性もしくは弱爆発性であり、火山学者の間ではハワイ式噴火という言葉は、溶岩の流動性が高く、地下でも噴火時にも連続的に流れ出るが比較的穏やかな傾向にある噴火の代名詞として用いられております。

ハワイ式噴火についての詳しい情報は以下のサイトをご参照ください

<https://pubs.usgs.gov/gip/hawaii/page26.html>

ハワイ島への観光に関するご質問はハワイ州観光局(03-5213-4643)までお問合せください。

お役立ちリンク

ハワイ郡防災情報

<http://www.hawaiicounty.gov/active-alerts>

ハワイ郡噴火地図

<https://goo.gl/i7RbrB>

ハワイ火山観測所 /米国地質調査所

<https://on.doi.gov/2FEPVBm>

(火山最新情報: <https://on.doi.gov/2r8G4zE>)

ハワイ火山国立公園

<https://www.nps.gov/havo/planyourvisit/lava2.htm>

火山灰情報

<https://bit.ly/2ljlqBV>

SO2 Measurement Map – Department of Health

<http://www.hiso2index.info>

大気品質調査/ Air Now

<https://bit.ly/2l33ixd>

ハワイ州保健局関連各機関合同火山霧情報ダッシュボード

<http://www.ivhhn.org/vog/>

ハワイ式噴火

<https://pubs.usgs.gov/gip/hawaii/page26.html>

ナ・レオ TV Na Leo TV (video media briefs)

<http://naleo.tv/vod/>

観光関連最新情報

ハワイ・ツーリズム・オーソリティからのお知らせ

<http://www.hawaiitourismauthority.org/news/special-alert/>

お電話でのお問合せ

ハワイ島への観光に関するご質問はハワイ州観光局(03-5213-4643)までお問合せください。



May 17, 2018

ISLAND OF HAWAII VOLCANO UPDATE
THE HAWAIIAN ISLANDS ARE SAFE FOR RESIDENTS AND VISITORS
AIRPORTS, ACCOMMODATIONS AND ACTIVITIES ARE OPEN STATEWIDE

- **Hawaii is Open for Business:** There is absolutely no reason for visitors planning a trip to the Hawaiian Islands to change or alter their leisure or business travel plans.
- **Air Access:** All flights into the Hawaiian Islands are operating normally.
- **Accommodations and Activities:** All accommodations, activities and attractions throughout the Hawaiian Islands are operating normally, with the exception of those in the area affected by the volcanic activity on the island of Hawaii.
- **Remote Location on the island of Hawaii's East Side:** None of the Hawaiian Islands are affected by Kilauea volcano except a remote area along the Lower East Rift Zone on the island of Hawaii's east side, Kilauea Summit and surrounding areas.
- **Kilauea Summit Activity:** Steam and ash outbursts from Halemaumau crater are occurring in Hawaii Volcanoes National Park (approximately 40 miles away from the Lower East Rift Zone) and being monitored. This is a natural occurrence as rocks fall into the crater and magma interacts with the groundwater (water table).
- **Air Quality:** Air quality remains largely unchanged with this situation. However, air quality near where the volcanic activity on the island of Hawaii is occurring can be hazardous (SO₂-sulfur dioxide) and light ash fall may be present. Officials are continuing to monitor air quality.

[Map of the Hawaiian Islands](#)

ISLAND OF HAWAII VISITORS BUREAU
68-1330 Mauna Lani Drive, Suite 109A – Kohala Coast, Hawai'i 96743
1-808-885-1655 gohawaii.com/island-of-hawaii #islandofHawaii @islandofHawaii

LATEST UPDATE

MAY 17 KILAUEA SUMMIT ACTIVITY

At 4:17 a.m. HST on May 17, 2018, a steam and ash eruption occurred from Halemaumau Crater within Kilauea Caldera at Hawaii Volcanoes National Park, resulting in an ash cloud that drifted northeast. Ash emissions continue from Kilauea summit, which may affect the surrounding areas toward Kau, Volcano, Mountain View, Keaau and as far as Hilo.

To protect yourself from ash:

- Avoid excessive exposure to ash which is an eye and respiratory irritant.
- Those with breathing issues should take extra precaution to minimize exposure.
- Stay indoors and keep your windows closed.
- If you're in car, keep your windows closed and drive with caution.
- All roads remain open.

For a guide on volcanic ash, visit <https://bit.ly/2ljlqBV>.

MESSAGE FROM HAWAII VOLCANOES NATIONAL PARK

Hawaii Volcanoes National Park emergency managers are urging motorists to slow down and use caution on Highway 11, particularly between mile markers 28 and 29, and Pii Mauna Road, due to cracks in the road and uneven surfaces resulting from an earthquake that occurred on May 16. In addition, motorists are reminded that stopping for non-emergency purposes along the side and shoulders of Highway 11 in Park territory to view the plumes is prohibited.

For Park updates, visit <https://www.nps.gov/havo/planyourvisit/lava2.htm>.

HAWAII COUNTY CIVIL DEFENSE ERUPTION MAP

To view the interactive map (please wait for the page to load), visit: <https://goo.gl/i7RbrB>

BACKGROUND INFORMATION AND RESOURCES

AIRPORTS, ACCOMMODATIONS AND ACTIVITIES

- All airports in the Hawaiian Islands continue to operate normally.
- All accommodations, activities and attractions statewide are also operating normally, with the exception of those in the area affected by the volcanic activity on Hawaii Island.
- Visitors who have already booked a trip to the island of Hawaii with accommodations or activities in/near the Puna district, should call their provider with any questions or concerns.

- Effective May 12, those who have vacation rental reservations in the Lower Puna restricted area should find alternative accommodations, until further notice.

EAST RIFT ZONE ERUPTION LOCATION

- The volcanic activity and where lava has flowed along the East Rift Zone in/near Leilani Estates and Lanipuna Gardens Subdivisions is limited to an isolated area in Lower Puna on the island of Hawaii's east side. This area in the Puna district covers only less than a 10-square-mile area of the island's 4,028 square miles. The district of Puna is approximately 500 square miles, or the size of half of Rhode Island.
- This is more than 100 driving miles away from the western Kohala and Kona Coasts, where the island's major visitor accommodations and resorts are located, and the area furthest from the current activity.
- In addition, Hilo town is approximately 20 miles away, and accommodations and activities are unaffected by Kilauea volcano.
- Kilauea is one of the most active volcanoes on Earth, and has been erupting for the past 35 years.
- The topography of the island between east and west is un conducive for a natural flow.

VACATION RENTALS IN LOWER PUNA AREA

- Effective May 12, the County of Hawaii Civil Defense Agency has directed all vacation rental owners and operators in Lower Puna to cease operations so that emergency operations can focus on residents who live in the area.
- The Lower Puna restricted area encompasses the area accessed by Highway 132 from Leilani Estates to Kapoho, Highway 137 from Kapoho to Kalapana, and Highway 130 from Pahoa to Pohoiki, including Pahoa's Black Sands Beach Subdivision.
- Current vacation renters in this restricted area should find alternative accommodations outside the restricted area as soon as possible.
- Until further notice, visitors who have vacation rental reservations in the restricted area should find alternative accommodations.
- This directive has been issued to owners and operators of vacation rentals within the restricted area, online advertisers of vacation rentals, current vacation renters in the area, and vacation renters with reservations.

AIR QUALITY

Air quality throughout the Hawaiian Islands remains largely unchanged with the exception of where the volcanic activity is happening can have hazardous levels of SO₂ (sulfur dioxide). Officials constantly monitor SO₂ levels across the island. VOG or volcanic haze is relatively common on an island with active volcanoes (consider Kilauea has been erupting since 1983) and the level of haze is dependent on volcanic activity and wind direction/strength. To view SO₂ conditions in real-time across the state, visit <http://www.hiso2index.info/>.

For statewide Air Quality, visit Air Now at <https://bit.ly/2l33ixd> (data and forecasts courtesy of the Hawaii Department of Health – Environmental Health).

REPORTS ABOUT ACID RAIN

- News reports about acid rain during the Kilauea eruption have mischaracterized the severity of its potential effect on human health. In fact, acid rain is a common occurrence anytime there is rainfall on an area where volcanic haze, or VOG, is in the atmosphere, whether on the island of Hawaii or anywhere else in the world.
- According to the Environmental Protection Agency, “Walking in acid rain, or even swimming in a lake affected by acid rain, is no more dangerous to humans than walking in normal rain or swimming in non-acidic lakes.”
- Data about the composition of rain falling on the island of Hawaii is closely monitored on a continual basis by the National Atmospheric Deposition Program’s National Trends Network.
- Visit the State Department of Health’s Hawaii Interagency Vog Information Dashboard for the latest information at www.ivhnh.org/vog/.

HAWAII VOLCANOES NATIONAL PARK

Most of Hawaii Volcanoes National Park is closed until further notice. The Park’s Kahuku Unit, which includes a 9-mile scenic drive, cinder cone, and several hiking options, is open during its normal hours, Friday through Sunday, 9:00 a.m. to 3:00 p.m. For Park updates, visit <https://www.nps.gov/havo/planyourvisit/lava2.htm>. For Volcano Watch updates, visit <https://on.doi.gov/2r8G4zE>.

ACCESSIBILITY IN THE PUNA AREA

- Road closures are taking place on select areas of Highway 130, 132 and 137.
- No access is allowed at this time for residents of Lanipuna Gardens.
- Residents and visitors who do not have official business in Leilani Estates and Lanipuna Gardens are asked to stay away from the area.
- As a precaution, residents of Lower Puna between Kapoho and Kalapana are advised to be on alert in the event of possible volcanic activity in the area.
- Temporary flight restrictions are in place for most of Lower Puna. Drones will be confiscated in this area.
- Those who have rented accommodations or made tour reservations in the general area should check with those respective companies for the latest updates.
- Unless otherwise noted, area businesses are open and accessible. Motorists are advised to drive with caution and be prepared for increased traffic.
- Department of Land and Natural Resources (DLNR) Division of State Parks has closed Lava Tree State Monument and Mackenzie State Recreation Area until further notice.
- All beach parks in Lower Puna have been closed, including the Pohoiki Boat Ramp.

- The County of Hawaii has closed the Kalapana Viewing Area until further notice.

VOLCANOES IN HAWAII

Eruptions of Hawaiian volcanoes are typically nonexplosive or weakly explosive. Hawaiian eruptions, which is a term used by volcanologists worldwide to characterize similar eruptive style at other volcanoes, are usually gentle due to its highly fluid lava composition which tends to flow freely both beneath the surface and upon eruption. For more information about Hawaiian eruptions, visit <https://pubs.usgs.gov/gip/hawaii/page26.html>.

Travelers planning a trip to the Hawaiian Islands who have questions can contact the Hawaii Tourism United States Call Center at 1-800-GO-HAWAII (1-800-464-2924). For other updates, visit <http://hawaiiauthority.org/news/special-alert/>.

HELPFUL LINKS

Hawaii County Civil Defense

<http://www.hawaiicounty.gov/active-alerts>

Hawaii County Eruption Map

<https://goo.gl/i7RbrB>

Hawaiian Volcano Observatory / USGS

<https://on.doi.gov/2FEPVBm>

Volcano Watch updates: <https://on.doi.gov/2r8G4zE>

Hawaii Volcanoes National Park

<https://www.nps.gov/havo/planyourvisit/lava2.htm>

Volcanic Ash Guide

<https://bit.ly/2IjIqBV>

SO2 Measurement Map – Department of Health

<http://www.hiso2index.info>

General Air Quality / Air Now

<https://bit.ly/2I33ixd>

State of Hawaii Interagency Vog Information Dashboard

<http://www.ivhhn.org/vog/>

Hawaiian Eruptions

<https://pubs.usgs.gov/gip/hawaii/page26.html>

Na Leo TV (video media briefs)

<http://naleo.tv/vod/>

TOURISM UPDATES**Hawaii Tourism Authority Special Alerts**

<http://www.hawaiitourismauthority.org/news/special-alert/>

TRAVELERS MAY CALL

Travelers planning a trip to the island of Hawaii who have questions can contact the Hawaii Tourism United States Call Center at 1-800-GO-HAWAII (1-800-464-2924).